



議会だより  
リニューアルしました！

TOPIX

- 私たちの68.9億円 財源(収入)と使い道をCheck!
- かわね本町 応援団席から紹介!!
- 光の森学園・三ツ星学園 入学・卒業おめでとう
- ・ 議会で決まったこと
- ・ 一般質問
- ・ 議員研修報告
- ・ 皆さんの声を議会へ

82

令和8年5月発行

かわねほんちょう

# 議会だより

発行:川根本町議会 / 編集:議会広報委員会

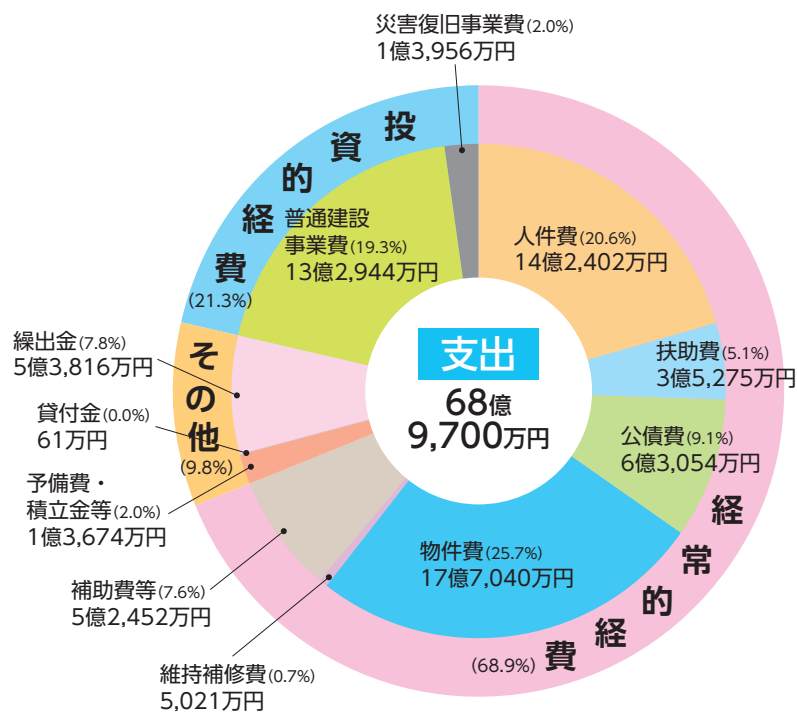
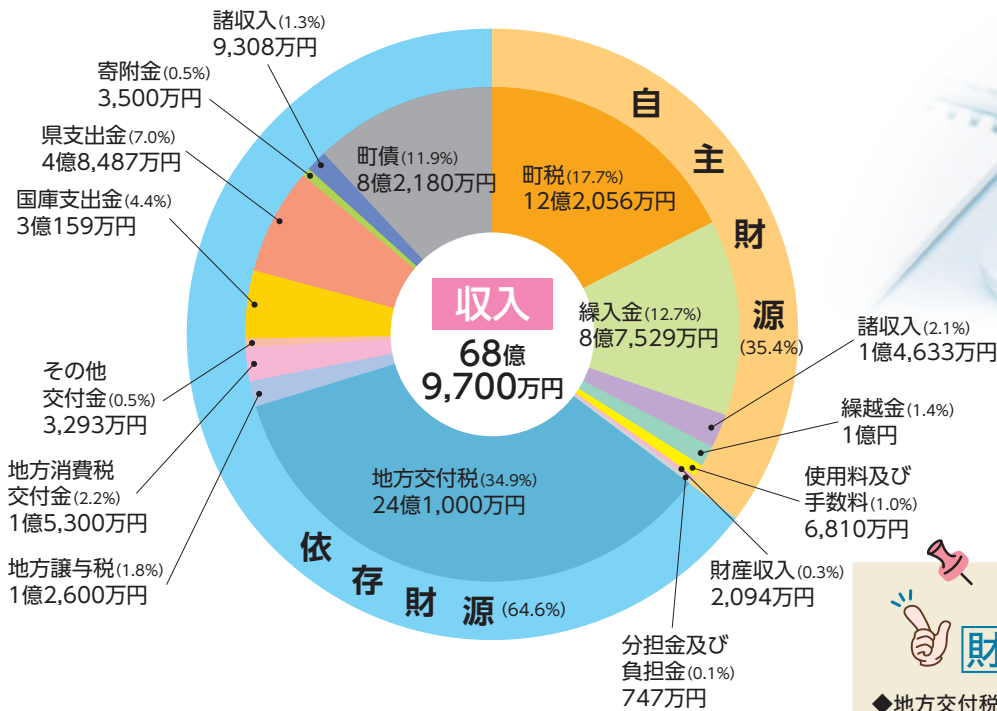


川根本町議会  
ホームページ

# 私たちの68.9億円 財源(収入)と使い道をCheck!



構造的に自主財源が乏しい当町においては、非常に大きな規模と言える令和8年度予算ではありますが、町の現状等から総合的に判断し、全会一致で可決いたしました。  
今後、事業の執行や効果は適正か、住民代表の立場でチェックしてまいります。



## ワンポイント 財政用語解説

- ◆地方交付税  
町の規模、財政力や様々な状況に応じて、国から交付されるお金
- ◆国・県支出金  
町が行う様々な事業に対して国・県から交付されるお金
- ◆町債  
事業の財源に充てるため国等から借りるお金
- ◆人件費  
職員等の給与など
- ◆扶助費  
児童手当や医療費助成等の経費
- ◆公債費  
事業を行う時に借入れたお金の返済金
- ◆物件費  
旅費や消耗品に掛る経費
- ◆維持補修費  
公共施設の維持管理経費
- ◆補助費等  
町が交付する補助金や交付金など
- ◆普通建設事業費  
道路や学校等の建設費
- ◆災害復旧事業費  
自然災害で壊れた公共施設を復旧する経費
- ※自主財源  
町が自らの手で確保できる財源
- ※依存財源  
国や県から交付されたり、割り当てられる財源
- ※経常的経費  
人件費や扶助費、町債の償還金、維持補修費といった経常的に必要な経費
- ※投資的経費  
道路等の建設、復旧等に要する経費

令和8年度の一般会計予算は68億9700万円と過去3番目の大型予算であり、前年度比4億8000万円増となった。

町長からは、大井川鐵道全線復旧に向けた支援、高度情報基盤設備（光通信設備）の高度化（機能向上）更新に係る費用の計上が大きな要因であるが、歳入面において国、県の助成金、償還等に有利な地方債を積極的に活用、導入し可能な限り町の財政負担を抑えた予算編成としている旨の説明があった。

また、令和8年度予算編成にあたり、町長はこの令和8年度予算は、『つなぐ』をテーマとし、町の未来のために「ひと」への投資、「地域資源」への投資に力をいれていくという思いを込めており、『豊かな人材を育て、町の将来につなげる』、『地域資源を活かして人につなげる』ことを目指し、令和8年度が川根本町が将来にわたり持続可能な「まち」とするよう、未来に『つなぐ』ためのネクストステージとして位置付けた予算編成であるとのべられた。

## ギカイの視点

### 1 予算の規模は妥当か？

昨年と比較し4億8千万円の増加です。

物価上昇による固定経費の増加に加え、大井川鐵道全線復旧に向けての支援、インターネット網の民間譲渡に係る整備事業などが計上されたことによる増加が挙げられます。

### 2 財源は？

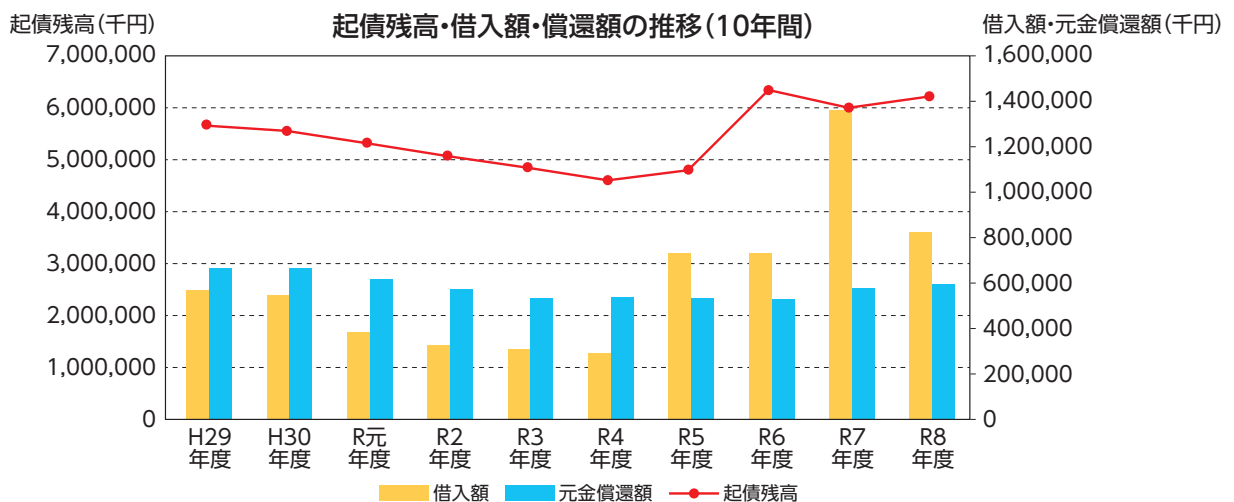
従前からの町税、地方交付税に加え、過疎債を始めとする起債を活用することにより、町の貯金である基金の取り崩し額の縮小に努めていますが、構造的な歳入不足は課題と言えます。

### 3 貯金(基金)と借金(起債残高)の今後は？

借金である起債残高は、令和5、6年の学校再編、旧北小学解体、昨年度の斎場、し尿中継施設建設に続き、8年度においても大井川鐵道全線復旧支援、インターネット網の民間譲渡に向けた整備等に充当予定のため、増加しています。

起債残高の増加は、いくら償還の際に交付税で補填され、全額は返還しなくても良い有利な起債を活用していても、償還額は増加します。

今後の元金償還額の増加にいかに対応していくか注視しています。





# 注目予算

選ばれるまちづくり

## 総合計画策定業務

経営戦略課

令和8年度に満了となる第2次計画の検証、評価を踏まえ、第3次総合計画を策定する事業。

## 特定地域づくり推進事業

経営戦略課

町内の新たな雇用の場を創設するため、国の「特定地域づくり事業協同組合制度」を活用し、川根本町特定地域づくり事業組合を受け皿とした雇用創出を図り、若年層の転入・定着を目指す事業。

870万円

620万円

生活インフラの確保

## 農道八中線改良工事

建設課

八中地区の生活道路である農道八中線において、土質軟弱により路肩構造物が崩壊する恐れがある個所の法面保護工を行う事業。

## 町道下長尾向井線改良 工事に伴う測量設計業務

建設課

路肩陥没崩壊箇所復旧のために必要な地質調査及び測量設計等を行う事業。

2,604万円

8,000万円

生活のための支援

## 生きがい対応型 デイサービス事業

高齢者福祉課

高齢者が健康でいきいきと自立した日常生活が継続できるように町内2か所の拠点で、専門の職員による介護予防のための様々な活動を通して、要介護状態になることなく、自立した日常生活が確保できるように通所による支援を行う事業。

## 高齢者の歩行等の 運動習慣化による 介護予防事業

高齢者福祉課

ICTを活用し歩行による運動習慣化がもたらす医療費などの削減効果を検証するとともに、高齢者の介護予防と健康寿命の延伸に繋げていく事業。

569万円

2,099万円

この町ならではの子育て

新規

## 保育料・副食費軽減事業

健康福祉課

これまでの0から2歳児の保育料の軽減に加え、新たに3歳児以上の副食費を軽減し、安心して子育てができる環境を提供図る事業。

310万円

生活のための支援

## いやしの里診療所事業 小児科外来の創設

健康福祉課

従前の静岡県立総合病院との連携による取り組みに加え、新たに静岡県立こども病院と連携し、対面診療及び遠隔診療等による小児科外来を創設する。

6,200万円(診療所運営事業全体)



農林業・商工業施策の展開

**新規**  
茶製造機械  
長寿命化対策事業

産業振興課

製茶機械の長寿命化を図り、主要産業の安定的な生産基盤の維持・発展を支援するため、製茶機械の更新に要する経費を助成する事業。

700万円

**新規**  
茶輸出拡大生産体制強化  
支援事業

産業振興課

輸出需要が高まる有機茶や碾茶等の生産に適する品種への改植や、被覆栽培への転換に取り組む経営体を支援する事業。

786万円

魅力ある教育

グローバル人材育成研修  
(インドーCT研修)

経営戦略課

高校生を対象とし、ZOH

644万円

**新規**  
カヌー魅力化コーディネーター事業  
(地域おこし協力隊配置)

社会教育課

様々なレイクアクティビティ人気の高まりを背景に、カヌーを軸としてレイクス・ポーツ・アクティビティをトータルコーディネートする人材を配置し、地域の活力を生み出す取組を強化する事業。

549万円

義務教育学校8年生  
海外研修事業

教育総務課

義務教育学校8年生を対象に、カナダへの海外研修により国際的視野感覚を持った今後の川根本町を担う人材育成に繋げて事業行う事業。

2,546万円

観光を軸とした地域振興

接岨地区  
ミズベリング事業

観光交流課

接岨地区長島公園周辺の河川区域において観光シーズンにおける物販・飲食の提供やアウトドアイベントの開催など民間事業者と連携した賑わいの拠点づくりを進め、地域の活性化を図る事業。

1,241万円

**新規**  
大井川鐵道全線復旧に向けた支援事業

観光交流課

令和10年度の全線復旧に向け、8年度より災害復旧及び機能回復に要する費用について支援を行う事業。

7,284万円

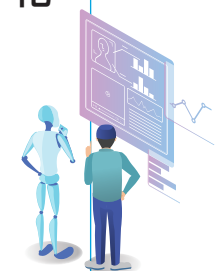
情報化

**新規**  
町情報基盤設備の民間事業者への無償譲渡に係る高度化改修事業補助

デジタル推進課

耐用年数が経過した町の情報基盤設備について、今後の老朽化・高度化に伴う町の財政的負担を削減し、将来にわたり町民へ安定的なインターネットサービス提供を継続するためには、当該施設設備を民間譲渡をする必要があることから、情報基盤維持整備事業譲受事業者によるインターネット網設備高度化のための更新事業に対し、国庫補助を活用するとともに、譲受事業者負担部分を町において補助することにより、今後も町民に対し安定したインターネットサービスが提供されるように図る事業。

3億6,032万円



# 予算審査

令和8年度の予算案について、各課から事業内容等の説明を受けました。採決では全員可決となりましたが、議員各自が感じた疑問や意見を交わし、5日間の予算委員会に取り組みました。

## インターネットサービス提供継続のために 3億6,000万円

町の情報インフラは老朽化しており、今後の町の財政負担を考えると、改修して性能を高めたうえで民間に引き継ぐ。設備の更新には国の補助に加え、町も費用の一部を支援し、今後も住民に安定したサービスを提供していく。



**Q** 高度化改修とは。

**A** 通信速度を上げるための改修。

**Q** 移譲後、10年後に民間事情者が継続してくれるか非常に心配。

**A** 継続可能という試算のもと、事業者は移譲を受ける判断をしたと認識している。

**☝** かわねフォン廃止後、全町民が必要な情報を受け取れるケアが必要不可欠だ。

## 三ツ星学園体育館へ空調設備導入 8,652万円

近年、夏季の気温が厳重警戒レベルを超える日が多発し、児童生徒の外遊びや体育の授業を安全に確保するために体育館へ空調設備を設置する。事業効果として、児童生徒の熱中症の防止、気温による授業等への影響の回避、災害時等の避難所としての利用を想定。光の森学園も今後導入する方針。



**Q** 断熱工事は施工しないのか。

**A** 財政状況を踏まえ、様々な想定をした上で、授業に支障がない環境づくりに主眼を置いた。断熱工事は含んでいない。

**☝** 緊急時の活用にも重視して設備を整えてほしい。

## 茶茗館屋根改修工事！ 3,699万円

施設完成から30年余りが経過し、屋根の老朽化によりスレート瓦の剥離による落下が頻発している。屋根を改修し施設の維持と利用者の安全を確保する。



**Q** 本館屋根の全体を改修とあるが部分補修ではダメか。施設の設置目的や収支状況を踏まえ、今後の方向性をしっかりと示した上で大規模改修はするべきだ。

**A** 全面施工の方が予算的にも効果的であり、入館者の安全のため必要な事業だ。当施設はお茶の宣伝のための大切な施設であり町の顔。国の交付金(電源立地地域対策交付金)を充て、改修工事を実施したい。

**☝** 外側だけでなく、中身のありかたも時代に合わせて刷新してほしい。

## 空き校舎を改修し利活用！ 2,500万円

旧中川根第一小学校を活用し賑わいを創出するために、実施したヒアリング等をもとに、サテライトオフィス開設等の意向を持つ企業を受け入れを行うため。

**Q** 希望事業者数の想定、進捗状況は。

**A** 事業者ヒアリングを19団体へ、また住民ワークショップを3回した。(具体的には商工会から利用希望が出ている)

**Q** 施設管理の想定は。

**A** 町としては利用者自らに施設管理をしてほしい。(利用者同士で組合を設立する方法等もあるかと)

**☝** 町に創出される効果を想定し事業者には責任もってほしい。

# 審査 Q & A

## 経営戦略課

### グローバル人材育成研修

**Q** 高校生に対して、町の将来に繋がる目標をもって取り組んでるか。

**A** 将来、本町に戻り就職してほしい想いで実施している。

### 住宅改修事業費補助

**Q** なぜ令和8年度で終了か。

**A** 制度開始から10年が経ち、事業目的を達成した認識でスクラップアンドビルドする。

### 地域おこし協力隊

**Q** 何名いるのか。

**A** 現時点で7名、令和8年度で最大13名となる。

**Q** 彼らの自立を含めて、3年後の姿は？

**A** 本人が任期をどう過ごすかが、町としては町内在住をしてほしい。

## 社会教育課

### 生涯学習事業

**Q** 地区別で温度差を感じるが、補助制度の改正の検討は。

**A** 地域で一丸となり年代を超えた交流で地域活性化を図ってほしい。(補助制度は要綱に沿う経費の上限15万円)

### 文化会館

**Q** 上段の駐車場から下りる箇所へ手すりや段差の改善を。

**A** 検討している。

## 教育総務課

### 地域クラブ活動

**Q** 地域団体の協力を得て学校部活動以外の活動を行うとあるが、この事業の成果は何とするか。

**A** 生徒の選択肢を増やし、町民が関わり町内で一本化したい。生徒の満足感が成果。

## 学校給食

**Q** 給食費軽減事業は令和8年度のみの実施か。また施設の老朽化により備品の更新が必須であり、計画的に進めてほしい。

**A** 前期課程分は恒久的に継続予定。後期課程も町独自の軽減事業は続けたい。備品の更新も承知した。

## くらし環境課

### 公共ライドシェア

**Q** 令和10年度から運航開始予定だが、運転手不足の解消に全国では地域おこし協力隊や集落支援員の活用実績があるが検討されては。

**A** 有効手段の一つと捕らえ、参考にした。

## 観光交流課

### 地域活性化企業人事業

**Q** 地域おこし協力隊との違いはなにか。

**A** 民間事業者による専門的知識を活かし観光協会の

体制強化に挑むもの。

## 危機管理課

### 新設のカーブミラー

**Q** 地区要望ほどの程度予算化しているか。

**A** 前年度の要望箇所から優先しているが、5基程度新設可能。

## 産業振興課

### 茶輸出拡大生産体制強化支援

**Q** この事業の対象は生産拠点の4団体のみだが町全体で進めるべきでは。

**A** 相談に応じていくが、個人農家で対応するのはハードルが高い。

## 高齢者福祉課

### 補聴器助成事業

**Q** 申請手続きが複雑で難しいとの声がある。町が購入して貸し出す方法はどうか。

**A** イラスト付きの資料で改善に努めている。ご意見として頂戴する。

## 総括質疑

**Q** 人口減少と高齢化が進む当町の現状を踏まえ、身の丈に合った予算事業を組むという考えが、どのくらい反映されているか、全体的に疑問を感じる。音戯の郷や茶茗館、空き校舎等の施設に対して修繕等の事業が組まれたが、設立当初と時代が変化したことを真摯に受け止め、施設の将来ビジョンを明確にしたうえで進めていくべきなのは。

**A** 今回の予算はつなぐというテーマで組んでおり、この町が存続できるように、施設やお茶のことにしてもテコ入れをしていかなければならない。令和8年度からは渡邊副町長を中心に職員と新たな委員会を設けて課題について話し合っていく。

# 議会で決まったこと

条例改正8件・承認1件・補正予算8件・発議1件・予算7件・その他5件



## 予算特別委員会

委員長／山田貴之 副委員長／佐々木直也  
メンバー／野口直次・石山貴美夫・中原 緑・山下真男  
野崎郁徳・爾見淳芳・石関 華  
オブザーバー／澤西省司

### 第1回臨時会 1日目 2月2日

承認第1号 専決処分した事件の承認について（令和7度一般会計補正予算第5号）

議案第1号 工事請負契約の変更契約の締結について

議案第2号 工事請負契約の変更契約の締結について

議案第3号 業務委託契約の変更契約の締結について

議案第4号 令和7年度川根本町一般会計補正予算

（第6号）

### 第1回定例会 2日目 3月12日

議案第5号 川根本町創造と生きがいの湯条例の一部を改正する条例について

議案第6号 川根本町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

議案第7号 川根本町職員の給与に関する条例の一部

を改正する条例について

議案第8号 川根本町特別職の職員で常勤のものの給与等に関する条例の一部を改正する条例について

議案第9号 川根本町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について

議案第10号 川根本町文化会館条例の一部を改正する条例について

議案第11号 川根本町本川根B&G海洋センター条例の一部を改正する条例について

議案第12号 川根本町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について

議案第13号 川根本町過疎地域持続的発展計画の変更について

議案第14号 静岡県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について

# 臨時会・定例会

予算特別委員会  
3月2日～  
3月17日

議案第15号 令和7年度川  
根本町一般会計補正予算  
(第7号)

議案第16号 令和7年度川

根本町国民健康保険事業特  
別会計補正予算(第2号)

議案第17号 令和7年度川

根本町後期高齢者医療事業  
特別会計補正予算(第1号)

議案第18号 令和7年度川

根本町介護保険事業特別会  
計補正予算(第2号)

議案第19号 令和7年度川

根本町訪問看護事業特別会  
計補正予算(第1号)

議案第20号 令和7年度川

根本町いやしの里診療所事  
業特別会計補正予算  
(第1号)

議案第21号 令和7年度川

根本町簡易水道事業会計補  
正予算(第2号)

発議第1号 川根本町議会  
議員の議員報酬及び費用弁  
償等に関する条例の一部を  
改正する条例について

第1回定例会  
最終日 3月24日

議案第22号 令和8年度川  
根本町一般会計予算

議案第23号 令和8年度川

根本町国民健康保険事業特  
別会計予算

議案第24号 令和8年度川

根本町後期高齢者医療事業  
特別会計予算

議案第25号 令和8年度川

根本町介護保険事業特別会  
計予算

議案第26号 令和8年度川

根本町訪問看護事業特別会  
計予算

議案第27号 令和8年度川

根本町いやしの里診療所事  
業特別会計予算  
議案第28号 令和8年度川  
根本町簡易水道事業会計予  
算



## 予算特別委員会現地調査



農地中間管理機構関連農地整備事業 西地名地区  
(産業振興課)



奥流・南麓寮運営事業、公営塾指導管理業務  
(教育総務課)



町単独農道八中線改良工事  
(建設課)



フォーレなかかわね茶茗館屋根改修業務  
(産業振興課)

### Question 公の施設の在り方について

### Answer 現在の施設をこのまま継続していくことは困難



やまだ たかゆき  
**山田貴之** 議員

- Q 公の施設の存続についての考えを伺う。
- A 川根本町公共施設等総合管理計画に基づき、更新・統合・廃止を進めていく。
- Q 中東情勢により燃料費が高騰している。その影響を見極め、速やかな対応をお願いする。
- A 補助金制度を使いながら、農業、観光を含め対応していく。
- Q 高齢者や障害を持たれている方々への緊急情報の配信について、どのように考えられているか。
- A まずはスマートフォンによる情報配信に移行する。その他については、今後検討していきたい。



#### 要望

災害情報の伝達手段の整備には、地方財政措置が講じられる。また、災害対策基本法では、市町村は住民の生命・身体・財産を保護する中心的な責務を負うと規定されている。安心・安全なまちづくりのため、早急に判断していただきたい。

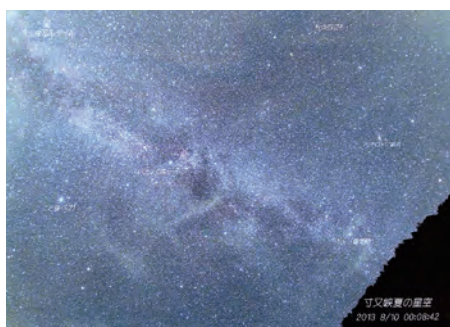
### Question 第三次総合計画と星空プロジェクトに対する方向性を問う

### Answer 星空資源を有効に利用し関係人口を増やし移住定住に結びつける



やました まさお  
**山下真男** 議員

- Q 無理に人口を増やそうと考えず新しい人材を増やすことを目指しては。
- A その考えでいいと思う。関係人口を増やし移住定住に結びつける。
- Q 川根高校の将来は。
- A 川根高校は町の発展にとっても不可欠。全国から集まる魅力ある高校を目指す。
- Q 町外の高校に通う生徒の通学の為に大井川鐵道にダイヤ改正を嘆願しては。
- A 関係各課と連携してしっかりと要望したい。
- Q 星空に関する地域おこし協力隊の活動について。
- A 認知度向上に貢献、地域全体で星空を育む町づくりを目指す。
- Q 大井川鐵道の全線復旧と共に



- Q 無理に人口を増やそうと考えず新しい人材を増やすことを目指しては。
- A 千頭の活性化が大切。音戯の郷にプラネタリウムを誘致しては。
- A いろんな可能性を探りながら、活性化に取り組んでいく。
- Q 星空保護区認定を取得しブランド化し人を呼び込んで
- A 地域の理解を深め前向きに取り組んでいく。

### Question 8年度予算編成と今後のまちづくりに行政の考えを問う

### Answer 「つなぐ」とし、町の未来のために人への投資・地域資源への投資を重点に



野のぐち  
直次  
議員

- Q** 予算編成にあたり、町長の決意と考え伺う。
- A** 様々な「つなぐ」ための施策、人・生活・産業この3本柱を掲げ大鐵全線をつなぐ・被災による道路の復旧・子育て・教育・産業振興等、将来にわたり持続可能な街づくりを目指し取り組む。
- Q** 大型予算が続くことで財政悪化を心配する一部の町民の声をどのように説明するのか伺う。
- A** 財源確保の際、財政規律を守るため、国・県の補助金活用、有利な地方債を充当する事で、町の財政負担を軽減するように調整を図る。今後身の丈に合った予算規模を縮小していく考えがあるのか。



- A** 大鐵全線復旧支援や高度情報基盤整備の民間移譲等の特殊事情が解消されれば、自然に縮小すると考えている。
- Q** 情報基盤整備関連の住民説明会は開催するのか。
- A** まずは区長会で説明し、各地区を巡回するような住民説明会の計画は現在していない。多様な広報媒体を活用し、きめ細やかな説明に努める。

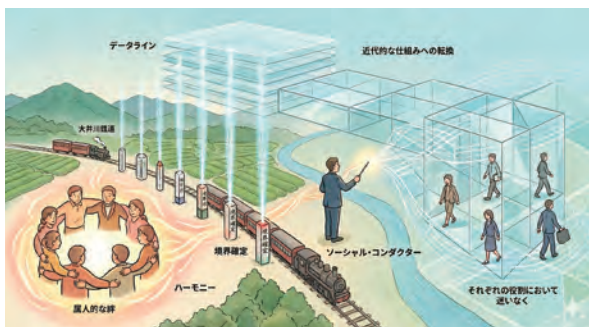
### Question 属人的な運営から透明性の高い組織構造へ刷新

### Answer 意思決定を明確化し、近代的な町政へ転換する



ささき  
直也  
議員

- Q** 適正な財産管理の推進
- A** 線路内の町有地・赤道等の把握状況と管理体制を問う。権利関係の曖昧さは将来の経営や事業展開の足かせとなる。境界確定やデジタル化を計画的に進め、正常化を。
- Q** 現時点での全容把握は困難だが、災害復旧や町施行事業の際、個別の境界確定申請を機会に実施することにより適切に対応していく。
- Q** 近代的な仕組みへの転換
- A** 合併20周年を機に、個人の絆に頼る属人的な行政から透明性の高い組織構造・ルールへ。誰が担当でも迷わず邁進できる仕組みを次世代へ残すべきだ。



- A** 意思決定の明確化は、未来への投資として極めて重要だ。過去を振り返りつつ、曖昧を排して、整えるべき所は着実に整え、町を動かしていく。指揮者としてリーダーシップを発揮し前へ進む。

# 議員研修報告

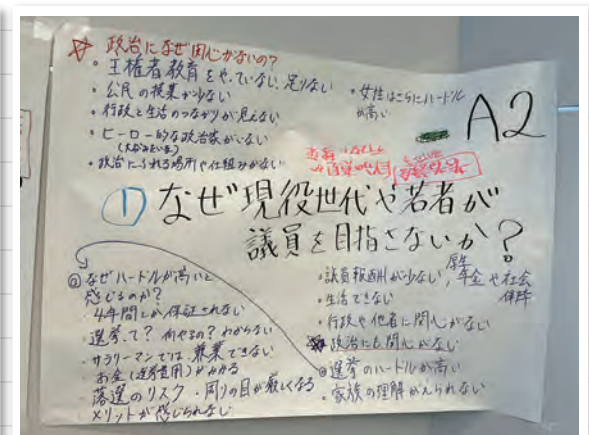
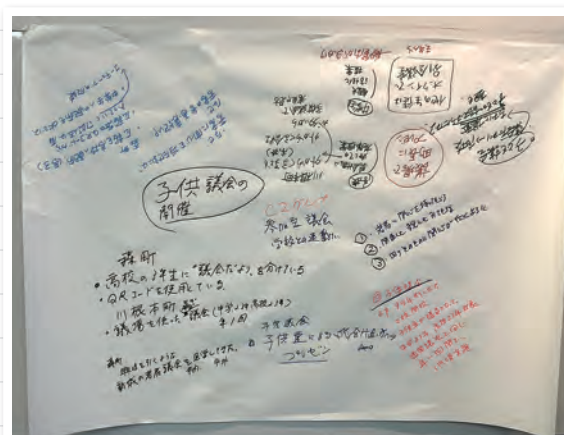
テーマ: 議会をブラッシュアップ

## 住民により役立つ議会に!

1月27日に吉田町役場で川根本町、吉田町、森町の三町合同の研修を行いました。茨城県取手市の岩崎弘宣氏によるオンラインやICT活用による議会改革についてお話がありました。



その後、6グループに分かれて ①議員のなり手不足解決に向けて ②議会DX及びICT化の推進 ③今後の広報のあり方 のテーマで活発に討論を行いました。



※取手市議会は議会改革度ランキング 2年連続全国第1位 だそうです。良い刺激でした。見習ってみたいです。



# ★ かわね本町 ★ ★ 応援団席から ★

お酒が呑める農家民宿

農作日和 たお酉<sup>ゆう</sup>

店主：大原芽久実さん  
住所：榛原郡川根本町下長尾2344-32  
電話：090-3354-4081



Q 川根本町に来たきっかけは？

A 静岡市から3年ほど前に来ましたが、母の実家が秋田でもともと田舎の生活にあこがれがありました。たまたまツーリングで来た川根本町がとても気に入ったんです。

Q バイクに乗るんですか？

A 最近なかなか乗る機会がありませんが、趣味で乗っています。時間が出来たらゆるりと下道を走りに遠出したいです。

Q 「たお酉」の名前は どうして？

A たおは「たおやか」～しなやかで優美な様子を表す言葉です。「酉」は酒壺を意味し、また十二支の「とり」を表しますがとりの刻は夕方5時から7時、ひと仕事終えてお酒を呑む時間かなと。ぼちぼち一杯やりませんか？って笑

Q お酒が好きなんですか？

A 夢は「どぶろく」を造ることです。今年は、畑や田んぼにも力を入れていきたい。お店では土地の恵みと旬の食材でゆっくりと過ごしてもらいたいですね。心から歓迎いたします。

Q 目標を聞かせてください。

A 川根本町に来てもらうきっかけのお店になれたら有難い。大人の隠れ家のような農家民宿を目指して頑張ります！

ランチや夜営業、ちよい呑みタイムも楽しめます。

- 実のりのお昼ごはん
- 季節の恵みをゆったりと味わう 稲やぎのひととき膳 など

**定休日** 水・木

ご予約・ご相談承っております。



## 後記

川根本町に来てくれた「頑張っている人」を応援したい！そんな企画です。

お酒が呑める農家民宿、遠方からも来てくれるようになった。先日来てくれた東京の方たち、縁側で火鉢を横に置いて田舎の星空を見ていただいたらものすごく感動していた。東京では絶対見れませんが、川根本町の癒し、ゆったりとした時間を過ごしてほしいです。

頑張っている人、応援!!

# 光の森学園・三ツ星学園 入学・卒業おめでとう

光の森学園



卒業式

三ツ星学園



## 令和7年度 三ツ星学園卒業式

### 卒業生インタビュー / 渥美 玲さん



- Q** 学園生活で楽しかった行事は？  
**A** 修学旅行、自分たちだけで知らない土地を歩くのは不安でしたが、最初から最後までずっと楽しかったです。
- Q** 学園生活で大変だったことは何ですか？  
**A** 委員会などで前に立ち、みんなをまとめること。
- Q** 学園生活で頑張ったこと努力したことは？  
**A** たくさんの人を支えて、その人の活躍をサポートすること。
- Q** 学園生活で自分が成長したことはなんですか？  
**A** 多くの人と関わり、自分の意志ややりたいことを言語化して伝えられるようになったこと。
- Q** クラスの中で流行ったことはありますか？  
**A** たまたまクラスの男の子がした発言をみんなが気に入って、クラス写真の声かけがその言葉になりました。
- Q** 高校生活で楽しみにしていることは？  
**A** 知らない人たちと今まで経験してこなかった環境で関わること。

- Q** 将来の夢目標は？  
**A** ファッションデザイナーになって、小さいころから憧れたアイドルの衣装をつくること。
- Q** 保護者や先生への感謝の言葉  
**A** 多くの人と関わりをもち、いろんなことに触れさせてくれたから、自分の夢を持てたり、素敵なお友達がたくさんできました。

### 保護者：渥美 真吾さん

- Q** お子様の成長を感じたことは何ですか？  
**A** 人の繋がりが深くなったと思います。
- Q** ご家庭で話題になった学校の思い出、学校行事は？  
**A** 文化の部で実行委員会としてみんなを上手くまとめられず悩んでいる事もありましたが、大変だった分やり遂げた時の達成感は大きかったです。
- Q** お子様へ卒業にあたってメッセージをお願いします。  
**A** 卒業おめでとう。三ツ星学園でたくさんの楽しかった思い出と大切な友達ができだね。身体も心も素敵に成長した事、嬉しく思います。好きな事や将来の夢をキラキラしながら話す玲を応援しています。

みなさん一人ひとりが本町の未来を担う大切な存在です。  
川根本町議会はみなさんを応援しています。

【令和8年度 光の森学園】

前期課程 31名 新入生 4名  
後期課程 23名 合計 54名

令和7年 卒業生 11名

【令和8年度 三ツ星学園】

前期課程 97名 新入生 19名  
後期課程 70名 合計 167名

令和7年 卒業生 27名

光の森学園

三ツ星学園



娘さんへ一言

- ご入学おめでとう。いよいよ1年生だね！色々なことにチャレンジして、勉強も遊びもがんばって下さい。楽しい学園生活が送れますように祈っています。
- 9年間の義務教育学校での生活を元気に過ごしてください。
- ますますあなたの思うがままに、楽しんで！
- 入学おめでとう！これから楽しいこともつまづくこともあると思うけれど、みんなで力を合わせれば大丈夫。困ったことがあればなんでも言ってね！ずっと応援しているよ！

光の森学園  
新入生保護者の声

町や学校へ期待すること

- 明るく元気な挨拶が自然とできる、朗らかな子供に育つような指導を希望します。
- 正しく恐れるリスクマネジメント。
- 新しい経験や学びの機会をたくさん与えてもらえたら嬉しいです。
- 子ども達が安心して楽しく学校へ行けるようサポートしていただけると嬉しいです。





## 皆さんの声を議会へ

### 男性 80代

最近号の「議会だより」を見ていたら、昨年の選挙で当選した、新人議員方が一般質問に立って、新鮮な感じがしました。一般質問の内容を読んでみると、町当局から案件について説明があっても一件落着としないで、問題点を指摘し、提案をする議員もいて、質問する意気込みが感じられました。議員の皆さんは、町民を代表し

て議場に立っているのであり、背後には町民の期待の目があることを忘れないで欲しい。また、時には町民と話し合う機会を持って、生活上の不便や苦情、希望など町民の声に耳を傾けて欲しい。  
堅いことを書きましたが、議員の皆さん方の活躍を期待しています。

### 女性 30代

この春に娘が保育園を卒園しました。0歳のときから72ヶ月間、本当にあたたかく育てていただきました。全身絵の具だらけにして絵を描いたり、野菜を育てて食べたり、家庭では体験しきれないたくさんの素晴らしい経験をさせていただけました。先日、奉仕作業として園の窓拭きと手洗い場の掃除をしました。どちらも40数年前のままです。掃除用具は粉クレンザー

や手ぼうきなどとてもレトロで、使うとほうきの毛が抜けてしまいました。先生方が勤務のかたわらにお掃除をするのは無理な話です。せめて、楽な道具や洗剤があればいいなあ、さらに言えば窓が結露しにくくてあたたかい二重ガラスなどになれば、先生にも子どもたちにとっても快適でいいだろうなあ、と思いました。ソフト面は最高な保育園。ハード面、ぜひぜひお願いします！

## 編集

### 後記

委員長 佐々木直也



せめぎあう委員の熱量で、いい風が吹き始めました。じもとの声、未来の希望を暮らしの言葉へ翻訳し、せいっぱい想いを込め、いきた言葉を大切に、かこを記す出口ではなく、つぎを創る入口を編もう。のぞむのは開かれた議会。ばの熱量を紙面に込めて、にちじょうの景色へ返す。かおの見える誌面作りを。えがお溢れるこの町から、すすもう対話のその先へ。

## 6月定例会の日程



6月2日(火)

定例会本会議 (9時～ 議場)  
全員協議会 (本会議終了後 大会議室)

6月9日(火)

定例会本会議 (9時～ 議場)  
全員協議会 (本会議終了後 大会議室)

6月19日(金)

定例会本会議・一般質問 (9時～ 議場)

- 議場・大会議室は、役場本庁3階です。
- どなたでも傍聴できます。
- 日程は変更することもありますので、詳しくは、議会事務局(56-2229)までお問い合わせください。

## ご意見・ご感想をお寄せください

議会だよりを刷新していきます。こんなコーナーを設けてほしいとか、なにか意見がありましたらぜひお寄せください。町への要望や思うことでもかまいませんのでよろしく願いいたします。

募集期間：随時

連絡先 / TEL 0547-56-2229

FAX 0547-56-2235

Mail / gikai@town.kawanehon.lg.jp

(川根本町議会事務局)

郵送 / 〒428-0313

静岡県榛原郡川根本町上長尾627  
議会事務局内 広報委員会宛



ご意見  
ご感想